

# ヤンマー直進アシストトラクター(YT3Rシリーズ)

## 農作業の労力軽減に期待

農業現場では、農業従事者の高齢化や後継者不足によって慢性的な人手不足が続いています。また、農業機械の操作にはノウハウや技術が必要となる場合もあり、トラクターでの耕うん作業などの直線作業を補助する直進アシスト機能の導入により、農作業の省力化や作業精度の向上が期待されています。

このたび、全農では、ヤンマー乗用型トラクター「YT3R」の直進アシスト仕様（G仕様）について性能試験を行い、直進精度および取扱性に優れた、農作業の省力化に貢献するトラクターであることを確認しました。

### 誰でも簡単、まっすぐ作業！

最初に手動で走行して基準線（A-B線）を設定することで、次の工程から直進アシストスイッチのON、OFFにより、ハンドル操作をすることなく、基準線に沿ってまっすぐ作業ができます。

### ヤンマー独自の機能でさらに使いやすく！

①作業機昇降スイッチの操作に連動して直進アシストの入切ができるので、作業中は特別なスイッチ操作不

要で直進アシスト作業が行えます。

②衛星測位システムのDGNSS使用時でも、作業幅やラップ幅の設定ができるので、旋回後の条合わせがモニターに表示されるガイド線を見ながら簡単に行えます。さらに、肥料散布や心土破碎など一定の間隔を空ける作業も等間隔で直進作業が行えます。

③作業中に一旦停止して作業状態を確認したり前後進切り替えをする場合でも、スイッチを押すだけですぐに直進アシスト操作が可能です。

### DGNSS方式で 耕うん・代かきなどの作業に対応！

直進アシストでは、DGNSS方式で位置情報を取得しており、オプションとして、さらに高精度な位置情



写真1 自動操舵補助装置を使用した耕うん状態（測位方式：DGNSS）



報を取得できるRTK方式も使用可能です。

直進精度の測定結果は、表1および図1のとおりです。DGNSS方式では、目標線からのズレ平均は2.6cmであり、直進性がよいため、耕うん・代かきや肥料散布など、ある程度重なりが許容される作業であれば、十分な精度で、省力化を図ることが可能です。



全農では、今後も省力・低コストに貢献する機能などについて実作業を含めた取扱性の確認を行い、生産者の皆さまに情報発信していきます。

●問い合わせ先  
全農 耕種資材部 農業機械課  
TEL.03-6271-8324

【全農 耕種資材部 農業機械課】

表1 測位方式別スペックと試験結果

銘柄・型式		ヤンマー YT357RJ,YQGHKSOA(直進アシスト仕様)	
スペック	測位方式	DGNSS	RTK
	本体価格*1(税抜)	標準機から約50万円高	左記(DGNSS対応機)から50万円高
	年間利用料(補正情報)	—	約20万円
	精度	約30cm	2~3cm
試験結果	目標線からのズレ平均	2.6cm*2	3.9cm*3
	±5cm以内の割合	75.9%	84.7%

\*1：価格は予告なく変更することがあります。詳しい価格情報についてはお近くのJA農機センターまでお問い合わせください。

\*2：自動操舵開始時の自車位置からの直進線に対するズレ(図1も同様)

\*3：作成した基準線に対するズレ(図1も同様)

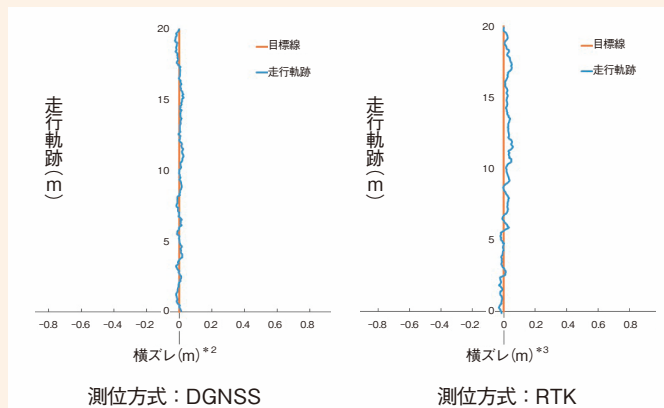


図1 目標線と自動操舵走行軌跡